



消防団たずね歩き

3人の分団長

東灘消防団住吉第1分団の管轄は南に阪神電鉄、北は六甲山の山並みを望む閑静な住宅街を含む南北に長い区域となっています。

普段の活動は防災福祉コミュニティや地域の防災訓練、AEDを使用した救急講習への参加や指導、所有する車両やポンプの点検、住吉川河川敷を利用して消火、放水訓練をおこなっています。また、春の本住吉神社の大祭(だんじり祭り)、夏の盆踊り、秋の住吉フェスタなど地域のイベントへも積極的に参加し、四季を通じて地域住民や関係団体との交流を深めています。

私はこのような消防団での活動を通じて「自分たちのまちは自分たちで守る」という信念と消防団は地域の防災リーダーであり、地域とともに東南海、南海地震に備えて防災力を高めていきたいとの思いから、さまざまな活動に取り組んでいます。

今の私のこのような考えも、入団してから指導していただいた3人の分団長の影響が非常に大きいと思います。1人目の分団長は浦分団長です。入団当時、消防団の活動を全く知らない私をその当時まだ造成中の六甲アイランドで消火栓の開け方、ホースのつなぎ方、ポンプのかけ方、放水の構え方まで丁寧に教えていただき、消防団のイロハを教えてもらいました。2

人目の分団長は池田分団長(現副団長)です。班長となった私を消防団以外の地域の会合に連れだしていただき、私はそれまで知らずに参加していたイベントや祭りの調整事項の多さに驚かされました。あわせて消防団の役員としての心構えも教えてもらいました。3人目の分団長は現在の本田分団長です。積極的に人へ話しかけるようなタイプではない分団長ですが、着任後、入団希望者が続々と出ており、団員の女性比率も高くなっています。最近、入団した女性団員も分団長が自ら勧誘されており、やさしい性格とだれにでも気さくに接する人柄が入団促進につながっているのだと思います。

私はこれら3人の分団長から学んだいろいろなことをこれからの消防団活動に生かし、現在の分団長の力に少しでもなれるよう頑張っていきます。

(東灘消防団 住吉第1分団 井場幸治)



地域に根付いた消防団を目ざしています!

～地域住民の安全・安心を確保するために～



神戸市消防局
神戸市消防団

